

子ども発達サポート ケルス砂田橋

ケルス砂田橋の目標は、「子どもたちに楽しいこと・好きなことを見つけてほしい」ということ。その中で社会・地域の中でどう活躍できるかをイメージしながら日々、活動に取り組んでいます。その成果の発表の場の一つとして、ケルス砂田橋では毎年「夢ステージ」という大舞台に出演し続けています。いつもはそれぞれの活動ごとに出演しているけれど、今回はできるだけ多くの子どもたちを舞台に立たせてあげたい！そんなスタッフの熱い思いから始まった、ケルス砂田橋の子どもたちの物語をご紹介します！

一大プロジェクト

ダンス + 太鼓 + 卒業生も 在校生も みんな集合！ = 今回初めての試み！！

バランスボールで！

スタート ダンス・太鼓それぞれで練習開始！

普段はこのように練習しているんです！！

動きを確認しながら…

HEY! HEY!

真剣！！

キマってる！

年中さん～21歳の年齢差も何のその！

スタッフ会議もたくさん重ねられました！

演技中の安全確認しなければ

それぞれの子にバランスを合わせて…

ダンスと太鼓 どうやってまとめよう？

練習方法は？

みんなの気持ちも

息抜きも大事ですから♡

そして、いよいよ本番当日…(* 幟 *)

最後まで全力を尽くします！

バチをマイクに(▽) 熱唱！

THE SAKURA TIMES



2020年2月2日、名古屋市東文化劇場にて「夢ステージ・ひがし」が開催され、多くの観客が観覧に訪れた。数ある出場チームの中でひととき輝きを放っていたのが、今回で5回連続出場となる《ケルス砂田橋》。毎年出場しているものの、ダンスと太鼓のコラボレーション演技はなんと今回が初めての試みだという。しかしこれが初めてとは感じさせないほどの、ダイナミックで生き生きと感情溢れる演技で多くの観客を魅了していた。数か月にわたる努力の集大成が無事に披露され、子どもたちの表情には自信が満ち溢れていた。

無事に演技が終わり、

卒業しても、帰って来れる場所がある

好きなことができる場所がある

皆さん達成感溢れる表情！

終わったー！ 感極まって涙…

最初は緊張するのが嫌だからステージに出るのが嫌だったけど、友達と一緒に演奏したかったから出ると決めた。楽しかった！

卒業生のお子さん

参加する前は冷たい気持ちだったけど、参加したらあったかい気持ちになった。

年長さんのお子さん (5歳)

太鼓隊+ダンスの初めてのコラボレーションにわくわくしました！ステージで自然に笑顔になれるよう、自信をもって心から楽しめるよう何度も練習しました。発表会の後は子供たちの堂々としたパフォーマンスに感動しました。まだまだできる無限の可能性を感じました！

ダンス講師 エミリー先生より

ダンスと太鼓のコラボが初めてでどうなるかな!?と思っていたのですが、とてもうまく行って子どもたちがキラキラしていて感動しました。

太鼓講師 ★根本先生より

みんながのびのびと演奏している姿が印象的でした。和太鼓演奏や友達や支援者さんとの関わりを通して子どもたちの生活がより豊かになっていると感じることが出来ました。

子どもたちが通う学校の先生より

大好きな太鼓でステージの経験ができる子とは有り難く嬉しく思いましたが、調子を崩さずみなさんに迷惑を掛けずに最後までやり切れるかととても心配でした。しかし無事にやり遂げることができて本当にホッとしました。子どもたちの顔にもそれぞれに達成感が見え「参加してよかった」と感じました。

保護者のお母さまより

スタッフより ケルス砂田橋 木塚 和美

毎年子どもたちの堂々とした姿には驚かされています。今回は特に初めて参加の子が多く、しかも初めてのコラボ…。他にも心配なことはたくさんありドキドキでしたが、やっぱりみんなはすごい!! 感動で涙を浮かべる保護者の方々の姿に喜びを感じ、「今でも思い出すと感動します!」と言っていた言葉に励まされ、これからも子どもたちと一緒に成長していきたい!と決意を新たにしています。